

# 令和元年度鹿部町地域おこし協力隊活動報告

「地域おこし協力隊」は、人口減少や高齢化が進行する中、地域外の人材を積極的に呼び込み、地域活動などに積極的に関わってもらい、活動後に定住を図ることで、地域力を向上させることを目的とした制度です。

現在、鹿部町においても協力隊員4名が町の活性化のため活動しています。今月号では、町民の皆さんへ協力隊員4名をご紹介します。

## あべなるひと 阿部成史 隊員【A級グルメ事業担当】



A級グルメ事業とふるさと納税事業を担当しています。A級グルメ構想発祥の島根県邑南町は都会から離れた山深い立地にも関わらず、毎年約100万人が地元食材を使った料理を目指して訪れます。ふるさと納税では、去年の約3倍のふるさと納税を集めることができました。「今まで食べたなかで鹿部のものが一番」という声が全国から寄せられています。鹿部には素晴らしい特産品がたくさんある。絶対にA級グルメのまちになれる。そう確信して日々活動しています。

## いまいずきんや 今泉欣也 隊員【道の駅運営支援担当】



道の駅の運営管理業務を2町で経験し、さらなるキャリアアップを求め令和元年8月に移住してきました。現在、現場スタッフと共に経営理念である「鹿部町に来たすべての方に楽しんでいただく」を実践中です。当道の駅の魅力、鹿部たらこや白口浜真昆布などの海産物、間歇泉、足湯、蒸し釜、海が見える景観、そして魅力溢れるテナントさんと協力し、楽しさではどこにも負けない道の駅を目指していきたいと考えています。よろしくをお願いします！

## くぼゆうた 久保優太 隊員【情報発信担当】



ツイッターを中心としたSNSを用いて、道の駅の商品情報、町の魅力発信、SNSコンサルを行い、町民が自発的かつ楽しく情報発信をできる環境を整備中です！1月にはしかべ足湯茶屋、足湯茶屋文庫を開設しました。

また、ふるさと納税を用いた鹿部町の水産加工品の情報発信、商品開発にも力を入れています。

これからも様々な企画を用いて、鹿部町の発展のため、活動していきます。

## のだはるか 野田春香 隊員【地域特産品開発担当】



平成30年度は、体験観光プログラムの企画を担当していましたが、現在は、鹿部町の食材を使ったメニュー開発などを主に担当しています。

ツイッター、フェイスブック、クックパッドを用いた鹿部町全体の情報を発信し、宿泊施設の詳細な説明や、飼い犬と一緒に鹿部町を楽しむことができることについてのPR、鹿部町の特産品を用いた料理のPR、ふるさと納税者からの応援メッセージへのご返信などを行なっています。よろしくをお願いします！